

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	利用者の安全のため、安全ベルトの着用をご家族の同意を得ておこなっているが、その後の検討会や記録をおこなっておらず、今後、身体拘束の検討会や経過の記録をおこなう必要がある。	身体拘束に関する勉強会をおこない、実際に使用をおこなう場合は利用者やご家族と話し合い、同意を得て実施する。実施後は、経過の検討・廃止に向けての検討会など話し合いの場を設け、記録を残すようにする。	10月21日スタッフ研修会にて、身体拘束についての勉強会をおこなった。現在、同意を得て、安全ベルトを使用している利用者がおられ、今後は、3ヶ月に1回実施しているユニット会議で使用に関する見直しを話し合う予定にしている。近いところで11月にユニット会議が実施されるため、そのときに検討会をし、記録に残す。	1ヶ月
2	10	介護計画の作成に際し、主に利用者や職員の意見をもとに作成しており、ご家族の意見が取り入れられていない。また、作成後の説明も十分にできていない。	介護計画作成時や作成後の説明をおこなう際は、面会時や事前に面談日を設定し、ホームに来ていただき話し合いをおこなう。	介護計画の新規作成や更新作成時は、事前にご家族からの意見や要望を聞く機会を持つ。(面会時や電話連絡、面談日を決め話し合う)作成後の説明に関しても、面会時や面談日を決め、ホームに出向いてもらい説明をおこなうようにする。	1ヶ月
3	6	意見箱を設置しているが、家族の意見や要望の十分な把握にはつながっていない。	ホームの行事などにご家族も参加しやすいような企画を盛り込み、意見や要望を得やすい関係作りをする。それが発展し、家族会の運営につなげ、意見を反映できるようにしたい。	ご家族参加型の行事を増やし、ご家族にも設営や準備のお手伝いをしていただくなどし、事業所とご家族の関係を今以上に深めることで意見や要望を出しやすくし、運営に反映させる。今後の予定としては12月のクリスマス会にご家族参加を募る。	12ヶ月
4	13	年2回の防火・避難訓練を実施しており、運営推進委員やご家族に参加していただいているが、近隣住民の協力体制や連携体制が不十分である。	防火・避難訓練に運営推進委員等をお呼びしているが、訓練自体には参加してもらっていないので、今後は実際の訓練に運営推進委員のほか近隣住民の方にも参加を促し、連携作りに取り組む。	次回訓練(27年4月)時、地域の区長・消防団・住民の方に実際に避難訓練に参加していただき、協力体制を作る。また、緊急時のマニュアル・連絡網の見直しをおこなう。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。